

くす ちゅう がっ こう
楠 中 学 校 だ よ り

R8.4.28 No.2!

ちいき きょうゆう くすちゅう びじょん
地域と共有する「楠中のビジョン」

だい1かいがっこううんえいぎょうきかい かいさい ちいき だいはう かたがた れいわ8ねんど
第1回学校運営協議会を開催し、地域の代表の方々に「令和8年度
がっこうづくりびじょん せいしき しょうにん
学校づくりビジョン」を正式に承認していただきました。

いいん みなさま じゅぎょう さんかん せいと しゅたいてき たふれっと
委員の皆様には授業も参観いただき、「生徒たちが主体的にタブレット
つかいこなし たがいにしあはせて すがた かんめい うけた あたかひょうが
を使いこなし、互いに教え合っている姿に感銘を受けた」との温かい評価
をいただきました。地域の方々が学校を「我が事」として捉え、支えてく
ださることは、生徒たちにとって大きな自信となります。今後も地域に
ひらかれたがっこうづくり すすめて
開かれた学校づくりを進めてまいります。



令和8年度 四日市市立 楠中学校 学校づくりビジョン

学校教育目標 『あたたかさ』『たくましさ』『たしかさ』

「めざす生徒の姿」

互いを認め合い、志を持ち
自らの進路を切り拓いていける生徒

「めざす学校の姿」

生徒の学びと達成感を育む学校
保護者や地域に信頼される学校

あたたかさ

「思いやりのある豊かな心の育成」

1. 人権教育および道徳の充実
規範意識と人権尊重の実践の態度を育成する
- ねらいを明確にした人権教育・道徳授業の展開
2. 教育相談の充実
日常の生徒とのふれあいや教育相談等を通して生徒
理解を深める
- いじめ調査・Q U 調査・定期的な教育相談・SLN 活用
- SC,SSW と連携した組織的な教育相談体制の確立
3. 生徒会活動の充実
主体的に思いやりのある活動ができる力を培う
- 生徒集会・委員会活動の推進
- 地域のつながりを学ぶボランティア活動の推進

たくましさ

「健やかな心と体の育成」

1. 主体的な活動の充実
心身の健康と社会性を育成し達成感を共有させる
- 生徒主体の行事(文化祭・体育祭・修学旅行等)の創造
- 楠スポーツクラブと協働し、平日部活動と休日地域活動
のシームレスな活動体制の構築
2. 健康教育の推進
健康な生活習慣の実践力を身に付けさせる
- 命を大切に教育・健康教育・健康集会の実施
3. 安全教育の徹底
危機管理を徹底し安全教育を推進する
- こども園・小学校と連携した実践的な避難訓練の実施

たしかさ

「確かな学力と社会への参画力の育成」

1. 学力の向上
基礎学力の定着と問題解決能力を育成する
- 基礎学習・補充学習・家庭学習の充実
- 「自己選択学習」の実践による、より効果的で深い学びに
到達することを目的とした授業改革
- 論理的思考力・言語能力の育成
2. キャリア教育の推進
自己理解を通して、自らの生き方を考えさせる
- 体験活動等を通して主体的な進路選択
3. 特別支援教育の推進
個に応じた学習支援を推進する
- 個別の指導計画等の作成と指導の工夫

業務の精選等により、子どもたちとふれあう機会や学び合う活動の場を増やし、子どもたちの心の絆を深める。

「学校における働き方改革の推進」

- ☆専門性を生かした「チーム学校」の推進
- ☆校務 DX の推進による業務改善
- ☆自ら学ぶ教職員集団の構築
- ☆楠スポーツクラブと連携した部活動地域展開

「安心して学べる学校」

- ☆くすのき教室を核とした登校支援の充実
- ☆つけたい力を意識した特別支援教育の充実
- ☆教育的ニーズに応じた指導・支援体制の充実
- ☆安心して学べる校内施設・設備の改善

「地域とともに歩む学校」

- ☆HP 等による学校の情報発信の充実
- ☆地域連携の充実 (CS、くすば、楠地区各団体)
- ☆中学生の地域行事への参加による社会貢献
- ☆地域の異校種連携による「学びの一体化」の充実

せいとかい せんもんいいんかい ほんかくしどう たのもしい じち すがた
生徒会・専門委員会が本格始動！頼もしい「自治」の姿

こんねんど ほんこう かかげるおおきなてーま せいとしゅたい がっこうづくり きょういん いわれたから動く
今年度、本校が掲げる大きなテーマは「生徒主体の学校づくり」です。教員に言われたから動く
のではなく、生徒自身が「自分たちの学校をどうしたいか」を考え、行動する学校を目指していま
す。

15にち 15日(水)には委員の認証式を行い、放課後より生徒会
 および各専門委員会の活動が本格的にスタートしました。
 数日前の各クラスでの委員決めの際には、多くの生徒が
 積極的に立候補してくれました。自ら学校づくりに
 関わろうとするその意欲を、大変嬉しく思います。委員会に
 参加する生徒が緊張した面持ちで活動内容を確認する姿
 や、和やかな雰囲気の中で活発に話し合いを進める様子
 がみられ、それぞれが自分たちの役割をしっかりと
 受け止めてくれていました。

また、生徒会本部役員の方々が校長室へ表敬訪問に
 来てくれました。「これからの生徒会・委員会活動を、自分
 たちの力でより良いものにしていきます」という力強い
 宣言を受け、私が認証式でお話した『生徒が主役の
 学校』の意識がしっかりと生徒たちの中に芽生え、
 動き出していることを実感しました。今後の活躍を大いに
 期待しています。

ゆるさない びんくしゃつでー いじめ許さない～ピンクシャツデー～

さっそく、その頼もしい姿が見られました。いじめ撲滅を
 呼びかける世界的キャンペーン「ピンクシャツデー」の

取り組みです。本校では今回、生徒会役員が自ら主体となって企画から呼びかけ、運営までを
 進めてくれました。「いじめを絶対に許さない」「互いの違いを認め合う」という強いメッセージを、
 教員からではなく、生徒自身の言葉と行動で全校に発信してくれたことを、校長として大変誇りに
 思います。

「成長を支える両輪」PTA役員会

17にち 17日(金)のPTA役員会では、お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。本年度、
 本校PTAは「活動のスリム化」を推進し、環境部は廃止しました。保護者の皆様の負担を軽減し
 つつ、本当に子どもたちのために必要な活動を持続可能な形で行っていくための前向きな改革で
 す。学校での学び(公教育)と家庭での愛情(基盤)は、車の「両輪」です。同じ方向を向き、
 バランスよく回転してこそ、子どもたちは健やかに成長していきます。スリム化した活動の中
 も、学校と保護者の皆様がしっかりと対話し、力を合わせる「心の通い合い」をより一層大切に
 してまいります。

